

市町村における住基ネットセキュリティ対策（監査等）について

1 市町村セキュリティ対策実施状況

(1) 概要

市町村では、住基ネットのセキュリティ維持・強化を図るため、総務省通知に基づき自己点検を実施しているほか、自己点検の結果について総務省による外部監査(システム運営監査)が実施されている。

(2) 自己点検

総務省の通知に基づき、市町村における住基ネット担当課が、総務省が定めたチェックリストの該当項目について1点から3点の3段階で自己点検を実施

年度	平均点	3点未満の主な理由
平成22年度	2.99点	バックアップ媒体の不適切な保管、保守委託契約における契約条項の不備
平成23年度	2.99点	機器管理台帳等記録の不備、ファイアウォールのアクセスログが未解析

(3) 外部監査(システム運営監査)

自己点検の結果について、監査法人による外部監査を県内3団体が受検。

年度	対象団体	主な指摘事項
平成22年度	伊那市、辰野町（上伊那広域連合）、塩尻市	<ul style="list-style-type: none"> 磁気ディスク管理簿等の記録の不備 システム設定の確認が不十分であった
平成23年度	千曲市、須坂市、軽井沢町	<ul style="list-style-type: none"> 手順書に必要事項の一部が定められていない 手順書の規程と実態が合っていない

2 県の対応

- 自己点検、外部監査における指摘事項等について、県は総務省通知に基づき、改善結果を確認するとともに、市町村住基担当職員研修会の際には、全市町村に再確認を行うなどセキュリティ対策の維持向上に努めるよう依頼。
- 県では、市町村の住基ネットのセキュリティ対策の維持向上を図るため、自己点検結果等を踏まえ、平成22年度から市町村等に対し巡回指導を実地にて実施しており、不備等について必要な助言等を行った。

◎巡回指導の実施状況

年度	実施団体数	実施者	主な指摘事項
平成22年度	8市町村 1広域連合	市町村課	<ul style="list-style-type: none"> 規程や要領・手順書等の不備 各種管理簿の不備 セキュリティ対策に係る点検の記録の不備
平成23年度	8市町村		<ul style="list-style-type: none"> 研修に関する計画が未策定